

はやぶさ 第115号 2015年01月09日(金)

=====

発行責任者： 一般社団法人 経営特訓士協会（略称：KTGA）

理事長 平本 靖夫

（Captain 平本：（株）I&C・HosBiz センター）

編集責任者： 理事 石川 昌平

はやぶさのバックナンバーURL：<http://keiei-tokkunshi.jp/maga.php>

一般社団法人 経営特訓士協会

URL <http://keiei-tokkunshi.jp/?mail>

アドレス：happy@keiei-tokkunshi.jp

=====

メルマガ「はやぶさ」 第115回目の発信です。

著者：（株）I&C・HosBiz センター

Captain 平本

【タイトル】マイナンバーは企業経営と私達の生活にどんな影響があるのか？

***** 本題 *****

第1回 マイナンバーの概要

◆マイナンバーの導入の準備が、本年の重要経営課題であると、新年号でお伝えしましたが、公開されている情報で解説を進めたいと思います。

まだ、細かいことは決まっていますが、実施は確実ですので人事総務系の担当者は備えましょう。

1・「番号法」通称：マイナンバーとは

＊【タイトル】正式名

「行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」

1) マイナンバー制度施行の背景

■導入の目的

社会保障、税、災害対策の分野で効率的に情報を管理し、複数の機関に存在する個人の情報が同一人の情報であることを確認する為に活用するため、一人一人に固有の管理ナンバーを付けて、管理の精度と生産性（コストダウン）をあげて、行政コストを下げる目的もあるのだと解釈しています。

しかし、その運用にはいつもの行革と同じく、民間企業の管理負担が高まることが想像に難くありません。

＊＊＊＊マイナンバーは、行政を効率化し、国民の利便性を高め、公平・公正な社会を実現する社会基盤です。＊＊＊＊

■具体的な効果は

＊公平・公正な社会の実現

所得や他の行政サービスの需給状況を把握しやすくなるため、負担を不当に免れることや給付を不正に受けることを防止するとともに、本当に困っている方にきめ細かな支援を行うことができます。

＊行政の効率化

行政機関や地方公共団体などで、様々な情報の照合、転記、入力などに要している時間や労力が大幅に削減されます。

複数の業務の間での連携が進み、作業の重複などの無駄が削減されます。

＊国民の利便性の向上

添付書類の削減など、行政手続が簡素化され、国民の負担が軽減されます。

行政機関が持っている自分の情報を確認したり、行政機関から様々な

サービスのお知らせを受け取ったりできます・

****そのようになることを、期待し見守りましょう****

2) 現在私たちが使っている主な番号は

- ・年金基礎番号・・・・・・・・・・(厚生労働省)
- ・健康保険被保険者証記号番号・・・・・・・・(全国健康保険協会)
- ・国民健康保険被保険者証記号番号・・・・・・・・(市町村)
- ・介護保険被保険者番号・・・・・・・・(共済組合)
- ・児童手当整理番号・・・・・・・・(市区町村)
- ・雇用保険被保険者番号・・・・・・・・(厚生労働省)
- ・住民票コード・・・・・・・・(市区町村)
- ・パスポート旅券番号・・・・・・・・(外務省)
- ・運転免許・・・・・・・・(公安委員会)

****まだまだありますね。これを一元管理しようとしているのですが、それを可能にしたのはスーパーコンピュータと通信網の進化です****

2・施行までの手順

- 1) 成立済なのです・・・・・・・・2013・05・24
- 2) 国民への個人番号の通知・・・・・・・・2015・10
 - *国民の一人一人に連絡がきます。
 - 企業はその個人情報を集める必要があります。
- 3) 利用開始・・・・・・・・2016・01
- 4) 国機関での情報連携の開始・・・・・・・・2017・01
- 5) 自治体を含めた情報連携の開始・・・・2017・07

*システム改修、業務運用の見直し・・・需要が起きる・・・ICT業者等

*原則全ての民間企業で番号制度に対応した準備が必要・・・経営支援家等

・就業規則等の改訂　・業務アプリの統合化等　・データベースの再構築

- ◆ マイナンバー施行の問題点や対策は、お気軽にご相談ください。

お問い合わせは、以下のメールアドレス、電話、FAX で・・・

メール : hos_biz@hosbiz.net

電 話 : 03-5832-9403

F A X : 03-5832-9404

- ◆ 相談会を兼ねたセミナーを2月末から3月初旬に開催いたしてしますので、改めてご案内いたします。

- ◆ 次回は、マイナンバーの概要と影響範囲について解説いたします。

=====

■キット BOX を頒布いたします■

「経営特くんゲーム」に関心があり、トライアルゲームを受講された方、または、これから体験したい方、向けに「キット BOX」と「マネジメント会計3表」(MO、B/S、P/L)等のゲームに必要な表、ならびに、記入方法、戦略・作戦の考え方を解説した「DVD」を添えて提供いたします。

- ◆購入方法はお問い合わせください。

E-Mail: happy@keiei-tokkunnshi.jp

- ◆価格 : 定価 70,000 円 (税別)
支払方法は、ご相談に応じます。

◆特典

- 1) 「トライアルゲーム」および「マスター20講座」を5回、無料で受講できます。
- 2) 申請いただければ、審査の上、「認定経営特訓士」に登録して頂けます (有料)。

3) 更に、インストラクターを目指す方には、特別料金で受講できますので、係までお問い合わせください。

=====

◆DVD「経営特くんゲームのすすめ方」と小冊子「経営のゴールド免許の取り方」をプレゼントします。下記よりお申し込みください。

アドレス：happy@keiei-tokkunshi.jp

=====

***** お知らせ *****

◆「トライアルゲーム」・「マスター20」(5時間コース) ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

■「トライアルゲーム」(初回体験受講)の場合はテキスト代 1,000 円
特典として (1) 小冊子「経営のゴールド免許の取り方」を差し上げます。

■「マスター20」は、テキスト代込み 2,500 円
2回目以降の受講希望者が対象です。5時間で2ゲームを体験します。
このコースを20回受講すれば「認定経営特訓士」として登録いたします。
・またキットBOXの領布も受け付けています(有料)、
・次の「マスター20」コースを受講して「認定経営特訓士」に申請できます。

・両コースとも、同日開催いたします。
HPをご高覧いただき、「トライアルゲーム」「マスター20」のうち、
どちらを受講希望するかを申し込みください。

★ 毎回、熱心な皆さんが参加されています。繰り返し参加されることによって、
「経営力」がパワーアップされますとともに、「コミュニケーション力」も
体得できます。

・トライアルゲームを一度経験された方は、「認定経営特訓士」へのステップアップ
コース「マスター20」コースの受講をお勧めします。

受講料は2回目から、資料代込み 2,500 円（税込）、20 回受講で「認定経営特訓士」として登録されます。

- 1) 01月20日（火） 13:30～18:30 「経営特訓道場」JR 駒込駅南口 徒歩 6 分
東京メトロ南北線駒込駅 1 番出口 徒歩 5 分

臨時の開催ですので参加されたい方は、以下のアドレスでお申し込みください。
先着 2 名 様までです。

happy@keiei-tokkunshi.jp

- 2) 01月24日（土） 13:30～18:30 「経営特訓道場」JR 駒込駅南口 徒歩 6 分
東京メトロ南北線駒込駅 1 番出口 徒歩 5 分

ご案内は以下に掲載しています。

「マスター20」 http://keiei-tokkunshi.jp/data/mls723lpdf_1_68.pdf

「トライアルゲーム」 http://keiei-tokkunshi.jp/data/mls723lpdf_1_69.pdf

- 3) 02月01日（土） 12:00～17:00 「経営特訓道場」JR 駒込駅南口 徒歩 6 分
東京メトロ南北線駒込駅 1 番出口 徒歩 5 分

臨時の開催です。今回は特定の参加者に限定します。

- 4) 02月21日（土） 13:30～18:30 「経営特訓道場」JR 駒込駅南口 徒歩 6 分
東京メトロ南北線駒込駅 1 番出口 徒歩 5 分

ご案内は以下に掲載しています。

「マスター20」 http://keiei-tokkunshi.jp/data/mls723lpdf_1_71.pdf

「トライアルゲーム」 http://keiei-tokkunshi.jp/data/mls723lpdf_1_72.pdf

- 5) 03月14日（土） 13:30～18:30 「経営特訓道場」JR 駒込駅南口 徒歩 6 分
東京メトロ南北線駒込駅 1 番出口 徒歩 5 分

ご案内は以下に掲載しています。

「トライアルゲーム」 http://keiei-tokkunshi.jp/data/mls723lpdf_1_74.pdf

東京メトロ南北線駒込駅 1 番出口 徒歩 5 分

1日コースとの組み合わせで、2日間の履修とすることもできますので、ご相談ください。

ご案内は以下に掲載しています。

http://keiei-tokkunshi.jp/data/mls723lpdf_1_70.pdf

2) 第13回の認定講座は、以下の日程です。

05月16(土)、17日(日) 10:00~18:30 「経営特訓道場」
JR 駒込駅南口 徒歩6分
東京メトロ南北線駒込駅 1 番出口 徒歩5分

1日コースとの組み合わせで、2日間の履修とすることもできますので、
ご相談ください。

ご案内は後日掲載します。

[illegible]

第6回 「経営特訓士インストラクター認定講座」は
日程が決まり次第、ご案内いたします。原則土曜日に開催です。

10:00~18:30 「経営特訓道場」JR 駒込駅南口 徒歩6 分
東京メトロ南北線駒込駅 1 番出口 徒歩 5 分

第7回 「経営特訓士インストラクター認定講座」は
○4月29日（水：祝日） 開催です。

10:00~18:30 仙台市内（場所未定）

=====

認定インストラクターは、現在19名ですが、資格を持ちながら、HP上に未掲載の方もおられます。今年中には新たに20名以上の方が誕生する見込みです。

<http://keiei-tokkunshi.jp/staff.php>

注)「経営特くんゲーム」の概要は、下記のHPを参照ください。

<http://keiei-tokkunshi.jp/?mail>

=====

◆パートナー会社の(株) I & C・HosBiz センターが、リーズナブルコストで
“はがゆい”ところに手当てする安心と安全の「かかりつけ医」による「ビジネス
ドック」(企業の健康診断)のサービスを開始しました。
詳細は、以下のHPを参照ください。

<http://www.hosbiz.net/pdf/dm.pdf>

=====

◆プレゼントのお知らせ

「人生に五計あり」の保存版を作りましたので、ご希望の方は、

happy@keiei-tokkunshi.jp

でお申込みください。

折り返し、メールにて送付させていただきます。

=====

◆編集後記

はやぶさのバックナンバーURL：<http://keiei-tokkunshi.jp/maga.php>

「はやぶさ」の第115号を発行しました。

本号の編集後記は、編集責任者の石川が執筆しました。

=====

今回は、週刊東洋経済の「2015大予測」の記事を参考に企業経済における注意点を抽出しました。国内と世界に分けています。

・国内

1) 製造業の国内回帰は加速するか？

円安に起因して、製造・研究開発拠点の国内回帰が起こっていると言われて
いるが、新規の設備投資よりは既存設備の更新を優先しているので、大きな
流れにはならないだろう。むしろ、世界規模での「地産地消」つまり、消費地
に近いところに拠点を置くという傾向が顕著になる。それは、日本においても
加速すると思われる。

2) 円安株高の傾向

市場関係者は、円安が1ドル当たり125～130円程度まで進み、株価は
日経平均で2万円台に乗せると予測している。
だからといって、景気が良くなり、中小企業も恩恵に預かるまでには、時間
がかかると言われている。今年の後半くらいから景気の実感が出てくるだろう。
この反対の予測もある。自己責任で想定し、選択することになる。

3) エネルギー

原油価格は依然として軟調で推移するだろう。円安が進行すると、効果が相殺
されて実感できないが、安定してくれば電力料金や燃料費の価格低減で実感が
沸いてくるであろう。この想定が当たるか注視して考動する必要がある。

4) 消費者物価

現状では、円安の影響もあって消費者物価上昇率は、約1%と目標の2%の半分
にとどまっている。ただ、外食産業が値上げを表明しており、今後上昇していく
可能性がある。さらなる、金融緩和も必要になるかもしれない。

・世界

1) ルーブルの暴落

原油安とウクライナ問題での経済制裁の影響で、昨年の12月にルーブルが急落し、政府による通貨防衛策も効果がない状況である。ただし、ロシアには3,7900ドルの外貨準備高があり、危機的な状況にはならないと想定されているが、ロシアに対する与信はなかなか回復しないと思える。

2) 世界の成長率

米国の一人勝ち、ドル回帰（金利引き上げ）、原油安の3点がポイントで、米国の需要増が頼みの綱となるが、予断は許されない。

GDPの予測は、米国：3%、欧州：1.1～1.2%、中国：7.1%である。

3) BRIC から MINT へ

BRICs（ブラジル、ロシア、インド、中国）に次ぐ新興国が MINT（メキシコ、インドネシア、ナイジェリア、トルコ）の4カ国で若者が多く、今後20年間労働人口の大幅な増加が見込まれ、日本の高度成長時代や中国の高度成長を支えた農村の若者たちのように、経済発展の原動力になると予測されている。

読者の皆様から、ご要望や率直なご意見をいただきますと、発信する勇気と力が湧いてきますので、皆様からのメールを心待ちしております。よろしくお願いします。

アドレス：happy@keiei-tokkunshi.jp

=====

一般社団法人 経営特訓士協会（略称：KTGA）

URL <http://keiei-tokkunshi.jp/?mail>

アドレス：happy@keiei-tokkunshi.jp

配信解除URL：配信停止をご希望の際は、以下のアドレスをクリックしてください。

http://asu12.com/d.php?t=test&m=stone_river@hosbiz.net

=====